

2024/12/12

日本マイクロバイオームコンソーシアムシンポジウム 2024

「産官学連携で拓くヒトマイクロバイオームの未来」 開催報告

2024年12月12日、コングレスクエア日本橋の会場と Zoom Webinar によるハイブリット形式で「日本マイクロバイオームコンソーシアムシンポジウム 2024 『産官学連携で拓くヒトマイクロバイオームの未来』」を開催しました。本シンポジウムは、設立8年目を迎えた JMBC のこれまでの成果と今後の展望を広く皆様に共有することを目的としています。



シンポジウムの前半では JMBC が参画してきた NEDO プロジェクトや SIP プロジェクトの概要と開発成果についてご報告しました。JMBC 会員以外にも、共に開発に取り組んできた製品評価技術基盤機構、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、北海道情報大学の先生方にご登壇いただき、プロトコルの標準化や健常人データベースの構築での成果について詳細にご講演頂きました。



後半では JMBC の現在と未来の話として、2021 年度から開始した AMED の創薬プロジェクトの概要や JMBC の活動展望についてご紹介しました。最後に先生方を交えたパネルディスカッションを行い、「マイクロバイオーム研究の産業応用に向けた課題」というテーマで活発な議論が交わされました。



シンポジウム後は同会場にて交流会を開催し、多くの方に参加いただき、フロア全体が活気に包まれました。



当日は会場・オンラインあわせて約 406 名の皆様に参加いただきました。ご参加いただいた皆様には、心より御礼申し上げます。